

令和元年度（2019年度）

熊本県公立高等学校連絡協議会

＜協議事項（3）関係＞

教育庁教育指導局高校教育課

総務部総務私学局私学振興課

目 次

1	「県立高校魅力創造発信事業」の概要・・・・・・・・・・	1
---	-----------------------------	---

2	「私学の魅力アップ事業」の概要・・・・・・・・・・	9
---	---------------------------	---

高校教育課高校活性化推進班

県立高校の再編整備に伴いこれまでに開校した球磨地区２校を除く８校は、深刻な定員割れが続いている状況にある。また、新設高校以外でも熊本市を除き定員割れの状況が恒常化しつつある。

ただし、交通の利便性が悪いことや、学校間の距離が長いなどの地理的な要因で、地元からの進学動向が入学者数の増減に大きく影響を与える高校については、地元の幼保小中学校及び保護者や地域との連携を深め、入学希望者の増加を図る。

(1) 高校間連携の取組について

①旧菊鹿学区、②旧荒玉学区、③旧宇上学区、④旧八芦学区、
⑤旧天草学区

イ 取組例

- 合同説明会開催
○合同新聞折り込みチラシ作成
○合同パンフレット、ポスター等作成
○合同広報用物品作成 等

```
graph TD; A[教育委員会] <--> B[旧学区における高校間連携]; B --> C[合同で各校の魅力をPR]; B --> D[地元高校の特色を対比して理解]; C --> E[地元の中学生・保護者・教師など]; D --> E; E --> F[入学者増];
```

教育委員会

旧学区における高校間連携

合同で各校の魅力をPR

地元高校の特色を対比して理解

地元の中学生・保護者・教師など

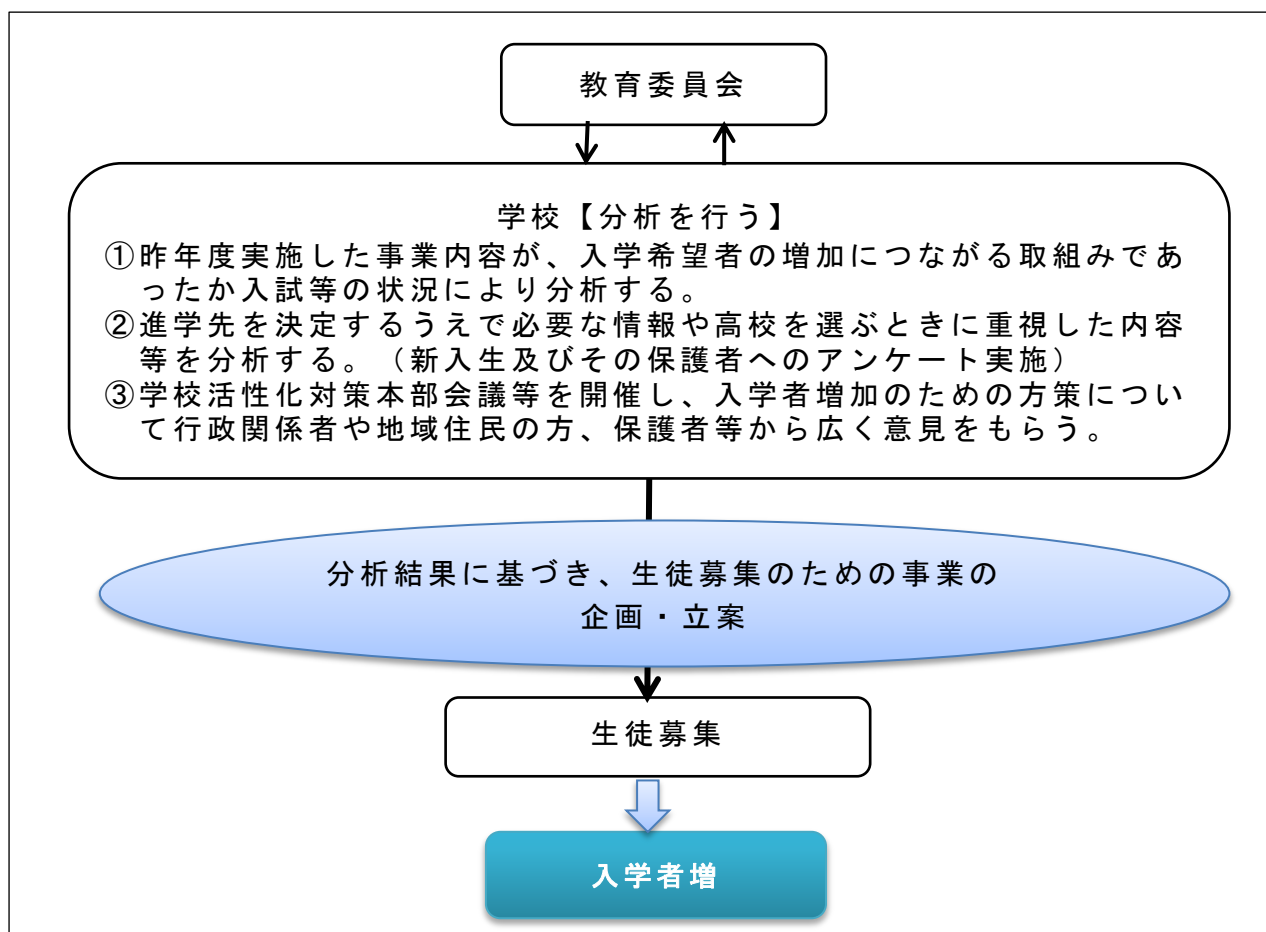
入学者増

(2) 学校単独の取組について

ア 学校単独で取り組む高校（５校）

①阿蘇中央高校、②高森高校、③矢部高校、④上天草高校、⑤牛深高校

イ 事業のイメージ



3 事業予算

6, 000, 000円（高校間連携取組校分及び単独取組校分合計額）

※予算については、高校間連携に取り組む地区の取りまとめ校及び単独で取り組む各校から提出される実施計画書の内容を検討し、調整し配分する。

令和元年度（2019年度）県立高校魅力創造発信事業取組内容（R1.7現在）

1 高校間連携取組校

旧学区名	取りまとめ校	事業内容
菊鹿	鹿本商工高校 [山鹿地区] 【鹿本、鹿本商工、鹿本農業高校】	○パンフレット作成（3校の学校紹介や入試情報等を掲載） ※近隣中学校の中学3年生に配付 ○クリアファイル作成 ※高校説明会などに参加した中学生や保護者等に配付
	翔陽高校 [大津地区] 【翔陽、大津高校】	○新聞折込広告（2校のオープンスクール等の情報掲載） ※近隣中学校には持参し、中学生に配付
	菊池高校 [菊池地区] 【菊池農業、菊池高校】	○クリアファイル作成（2校HPのQRコード等を掲載） ※菊池市の中学3年生に配付
荒玉	玉名高校 【北稜、玉名、玉名工業、岱志高校】	○新聞折込広告（4校の学校紹介等を掲載） ※近隣中学校には持参し、中学生に配付 ○PRパネルスタンドを近隣中学校に展示（4校の紹介ポスター）
宇上	小川工業高校 【宇土、松橋、小川工業、甲佐、御船、矢部高校】	○クリアファイル作成（6校の学校紹介等掲載） ※近隣の中学2・3年生に配付する他、中学生体験入学等に参加した生徒にも配付
八代	八代農業高校 【八代、八代清流、八代工業、八代農業、八代東、水俣、芦北高校】	○クリアファイル作成（7校の学校紹介等掲載） ※宇城・八代・芦北の中学1～3年生に配付
天草	天草高校 天草工業高校 【天草・天草倉岳校、天草工業、牛深、天草拓心、上天草】	○天草地区高校魅力創造発信イベント開催 （各校のステージ発表及び展示ブースにおける学校紹介） ○天草地区の離島に所在する中学校を対象とした高校生及び教職員による高校説明会 ○学校名、メッセージ入りのオリジナルボールペン作成 （校章や校名を掲載） ※体験入学や中学校説明会で中学校3年生に配付

2 単独取組校

校名	事業内容
阿蘇中央高校	○学校案内パンフレット、クリアファイル作成 ○体験入学、ポスター作成 ○近隣小中学校との交流学習実施（農業食品科による草花栽培）
高森高校	○PRチラシ作成、ポスター作成 ○オープンスクール参加者用マイクロバス借り上げ ○グローバルプロデュース研究成果物（観光パンフレット等）を小中学校や公共施設に配付 ○中学校保護者向け説明会の実施
矢部高校	○中学生インターンシップでの交流活動の実施 ○地元小学生との交流活動（食農科学科） ○地域みらい留学フェスタに持参する学校案内パンフレット作成 ○地域の伝統文化交流（大作り者制作）
上天草高校	○学校説明会案内チラシ作成 ○ポスター、学科別パンフレット作成 ○近隣小中学校にPRパネルスタンド展示 ○学校説明会参加者用送迎バスの借り上げ ○文化祭における中学生との交流活動（吹奏楽部・美術部）※送迎バスの借り上げ
牛深高校	○総合学科発表会の実施 ○学校新聞作成 ○九州地区高等学校総合学科研究大会への職員派遣

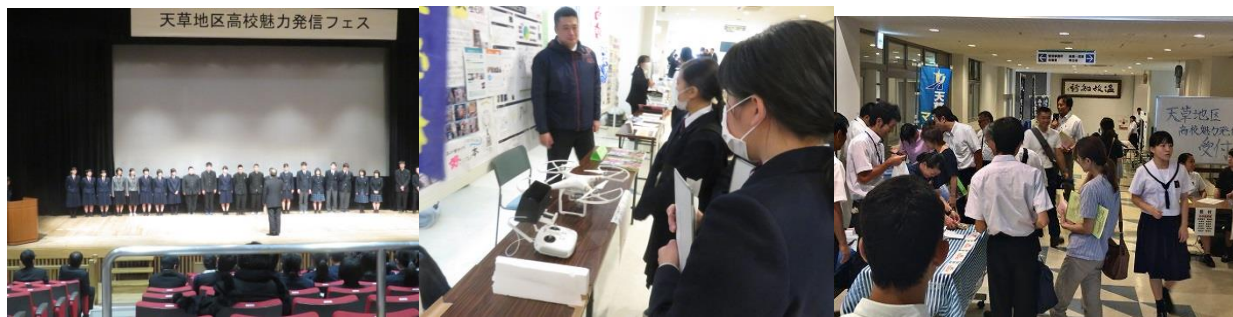
【これまでの事業取組例】

高校間連携

○天草地区高校魅力発信イベント（旧天草学区）

（天草・天草倉岳校・牛深・天草工業・天草拓心・上天草）

各学校15分以内のステージ発表（研究発表など）および展示ブースにおける学校紹介



【参加者アンケートより】

- ・スライドなどにまとめてあり、とても分かりやすかった。（生徒）
- ・いろいろな高校の魅力が知れてよかった。（生徒）
- ・発表の内容や発表している生徒の様子から、各高校の素晴らしさが伝わってきた。（保護者）
- ・地元の高校に進学することは地元を愛する心を育てるのに大切（教職員）

○合同パンフレット（旧宇上地区）

（宇土、松橋、小川工業、甲佐、御船、矢部）



旧八芦学区（八代、八代東、八代工業、八代農業、八代清流、芦北、水俣）



○合同チラシの作成 旧菊鹿地区

(鹿本、鹿本農業、鹿本商工、菊池、菊池農業、翔陽、大津)



旧荒玉学区 (岱志、北稜、玉名工業、玉名)



○合同ポスターの作成 (旧八芦学区)

○クリアファイルの作成 (旧天草学区)



単独取組校

○各中学校に配置した
看板（上天草）



○学校案内パンフレット
（矢部）



○体験入学ポスター
（阿蘇中央）



○生徒の活躍を紹介するチラシ（高森）や新聞（牛深）



○総合学科発表会（牛深高校）

生徒の取組の成果を発表。併せて、学校の魅力（多様な科目選択、地域と連携した教育活動等）について生徒が中学生や保護者・地域住民に説明。

【参加者アンケートより】

- ・進路選択の参考になりましたか
 - ①とても参考になった 55% ②参考になった 45%
- ・総合学科高校としての特色を理解できましたか。
 - ①よく理解できた 47% ②理解できた 53%



令和元年度(2019年度)研究指定校等一覧(県立中学校・高校)

[文部科学省指定・委嘱関係]

N o .	指定種		学校名	指定年度	担当課
1	スーパーサイエンスハイスクール		第二高等学校	H29～33	高校
			熊本北高等学校	H28～32	
			宇土中学校・宇土高等学校	H30～34	
			天草高等学校	H29～33	
2	スーパーグローバルハイスクール		水俣高等学校	H28～32	高校
3	スーパー・プロフェッショナル・スクール		熊本工業高等学校	H30～32	産業
4	地域との協働による 高等学校改革推進事業	地域魅力化型	上天草高等学校	H31～33	高校 産業
		プロフェッショナル型	天草拓心高等学校		
5	教育課程研究指定校事業	家庭(共通教科)	第二高等学校	H30～31	高校 産業
		工業	天草工業高等学校		
		農業	鹿本農業高等学校		
6	人権教育研究指定校事業		八代清流高校	H30～31	人権

[県指定]

N o .	指定種		学校名	指定年度	担当・課等
1	地域進学重点校育成推進事業		岱志高等学校 鹿本高等学校 菊池高等学校 大津高等学校 阿蘇中央高等学校 御船高等学校 八代清流高等学校 水俣高等学校 人吉高等学校 天草高等学校 牛深高等学校	H31	高校
2	スーパーグローバルハイスクール事業		阿蘇中央高等学校 高森高等学校 上天草高等学校 球磨中央高等学校	H31	高校
3	高等学校就職支援研究指定校		菊池農業高等学校 芦北高等学校	H30～31	産業
			湧心館高等学校	H31～32	
4	適応指導研究指定校		上天草高等学校 天草拓心高等学校	H31	学安
			玉名高等学校附属中学校 宇土中学校 八代中学校		
5	SOSの出し方に関する教育研究指定校		南陵高等学校 済々黌高等学校	H31	学安
6	交通安全教育研究指定校		菊池農業高等学校	H31～32	学安
7	学校安全総合支援事業		水俣高等学校 芦北高等学校 芦北支援学校	H31	学安

「私学の魅力アップ事業」の概要

1 事業趣旨

- ・ 選ばれる私学に向けて魅力を高めていくために、各校が自ら創意工夫して行う取り組みを支援する。
- ・ 県主導型の補助事業を見直し、学校からの自主的な提案について支援する形に移行したもの。
- ・ 各学校が社会環境の変化に対応し、学校や生徒のニーズを踏まえ、自らの将来像を見据え企画した事業計画について、審査会による審査を行い、優れた取組みに対し予算の範囲内で交付決定する。

2 事業予算等

- ・ 事業予算：1,500万円
- ・ 補助率：10/10
- ・ 補助限度額：単独実施150万円、複数校連携450万円

3 対象事業

私学夢プランの支援の5つの方向性のうち、学費負担軽減を除く以下の区分に該当する事業。

- (1)生徒の多様な進路選択事業
- (2)魅力ある学校づくり事業
- (3)生徒の意欲、自主性の向上事業
- (4)教職員の資質向上・負担軽減事業

4 事業期間

1年～2年間

「私学の魅力アップ事業」令和元年度（2019年度）事業実施状況

	学校名	事業名	事業概要
1	熊本信愛女学院高等学校	5女子校リレーション「女子のキャリア教育」	県外の女子校4校と合同で「女子のキャリア教育」についての研究発表やパネルディスカッション等を行う「女子高生サミット in KUMAMOTO」を開催
2	鎮西高等学校	生徒の可能性を引き出す演劇ワークショップ	演劇の切り口から生徒たちの自己表現力の向上を目指す演劇ワークショップの実施
3	慶誠高等学校	熊本から発信 ところをつなぐ復興銘菓を作ろう	平成28年熊本地震の被災地である熊本と他県の被災地域の特産品を使用したコラボレーション菓子の開発
4	ルーテル学院高等学校	キャリア教育ワークショップ	早稲田大学にて次世代リーダーの輩出を目的として立ち上げられた「大隈塾」の学生を招いてのワークショップの実施等
5	熊本マリスト学園高等学校	マリスト・ループリック事業	ループリック評価を用い生徒一人一人の価値観やスキルの到達度を適切に評価し指導していくことを目指し、外部講師の指導を受けながら学校独自のループリックを作成する
6	東海大学付属熊本星翔高等学校	キャリア教育(職業選択・生涯スポーツ)に関する講演会	さまざまな分野で活躍している学校卒業生を講師に招いての講座の実施等
7	八代白百合学園高等学校	グローバル・グローバルキャリア人材育成教育事業「しらゆり教室」	生徒が指導者となり地域住民等を対象とした音楽教室等を実施し、地元地域との交流を図る
8	有明高等学校 尚綱高等学校	課題研究と英語ディベート事業	外部講師の指導を受けながら英語ディベートや課題研究等を実施し、英語によるコミュニケーション能力や自らの興味・関心に基づく研究等、今後入試等でも求められる能力の向上を図る
9	玉名女子高等学校	生徒の多様な進路選択を保障する事業 Vol. 1 (1. ビジネス科編)	大学での特別講義受講やプロの漫画家による授業を通し、アニメデザインコースにおいて校内での学習が弱い「アニメーション」の分野の内容充実を図る
		生徒の多様な進路選択を保障する事業 Vol. 1 (2. 食物科編)	普段の実習では触れることが難しいプロの職人技に触れることにより、技術向上に対する生徒たちの意欲を喚起する
		生徒の多様な進路選択を保障する事業 Vol. 1 (4. 学びの〔見える化〕編)	今まで学んできた成果を外部に発信することで、生徒自身が習得したことの確信を得ることを目指す
10	菊池女子高等学校	きくち女子舞で学校と地域を活性化	昨年度創作した「きくち女子舞」を広く発信し、地域との交流を深めていく
11	専修大学玉名高等学校	生徒の自立を支援する教育手法（コーチングメソッド）の活用	多様な生徒に適切に対応できる教員の育成をめざし、教員等に対し「教育コーチング」の研修を実施する
12	城北高等学校	城北プレゼンフェスタ byTEDスタイル	TEDスタイルによるプレゼンフェスタ及びディスカッションイベントを開催し、「主体的・対話的で深い学び」の実践を図る

「私学の魅力アップ事業」平成30年度（2018年度）事業実績

1 信愛女学院高等学校

（1）事業名

信愛・南山リレーションシップ学力向上事業

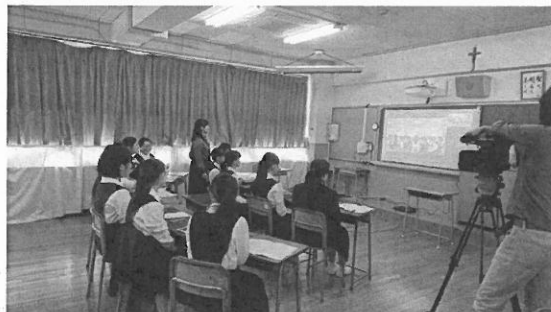
（2）事業概要

特進コースの生徒が愛知県の南山高等学校と以下の交流を実施。

- ・ テレビ会議システムを利用した生徒間交流
- ・ テレビ会議システムを利用し、信愛女学院の生徒が南山高校の授業に参加
- ・ 南山高校へ2週間の体験入学の実施
- ・ 体験入学後は、各校代表生徒による実行委員会を立ち上げ、同委員会を中心に生徒主体による交流を継続

（3）事業成果

- ・ 名門校である南山高校の生徒と長期間にわたる交流を行うことにより、生徒たちは学力的な部分に留まらず、将来への意識や社会への興味関心等、様々な面で課題を感じ、刺激を受けたようであり、今後の自分たちのキャリアを考える上での貴重な経験になったとのこと。
- ・ また、大学進学に留まらず生徒たちが社会に出てどう活躍していくのかを真剣に考えている南山高校の職員の姿勢に、信愛の職員も強く刺激を受けていたとのこと。
- ・ 今年度は、この取組をさらに発展させ、信愛・南山の2校に3校の県外校が加わり「女子高生サミット in KUMAMOTO」という研究発表やパネルディスカッション等を行うイベントの開催が予定されており、「女子のキャリア教育」を真剣に考える学校としてのさらなる取組が続いているところである。



※テレビ会議システムを利用した交流の様子

2 菊池女子高等学校

(1) 事業名

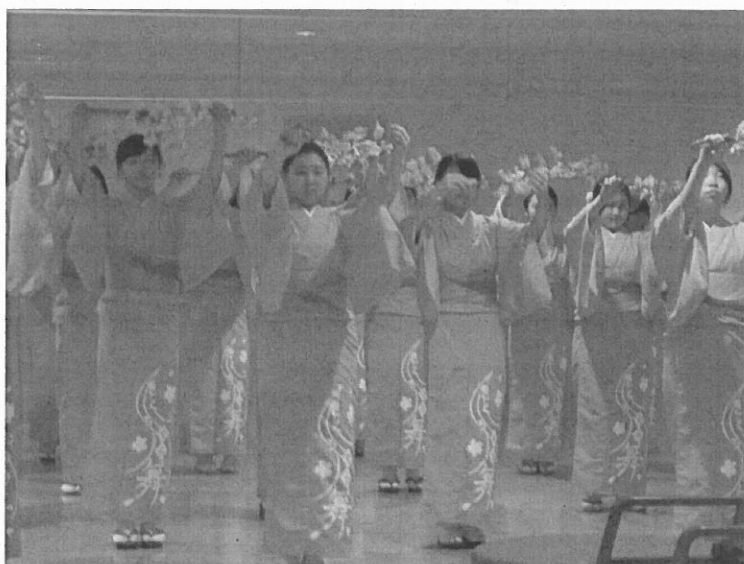
「きくち女子舞」で学校と地域を活性化事業

(2) 事業概要

- ・ 菊池には全員参加の地元踊りが無いことを踏まえ、菊池市民が参加できる踊り（「きくち女子舞」）を創作。
- ・ 「きくち女子舞」オリジナルの着物を作成するとともに、着物を着用し、地域行事に参加し「きくち女子舞」を披露。
- ・ 生徒たちが老人ホーム等に出向き、「きくち女子舞」の踊りを教える出前講座による交流を実施。

(3) 事業成果

- ・ 「きくち女子舞」の存在により、地域との交流が増え、昔から菊池に住んでいて菊池女子高校のことを知る人だけではなく、近年菊池に転入してきて菊池女子高校のことをあまり知らない世帯にも学校のことをPRする機会となったとのこと。
- ・ 市役所や商工会から「きくち女子舞」への協力依頼も増えてきており、菊池のPRの役割としての地元からの期待も高まっているとのこと。
- ・ また、「きくち女子舞」により地域の行事に参加し、地元の人々から褒められたり感謝されたりすることで、「きくち女子舞」が生徒たちの自信や自己肯定感の増加につながる存在となってきたとのこと。



※「きくち女子舞」を披露する生徒たちの様子

3 城北高等学校

(1) 事業名

城北プレゼンフェスタ byTED スタイル

(2) 事業概要

- ・ TED から正式ライセンスを受けている団体「TED×kumamoto」からの約3か月にわたるコーチングを受けた代表生徒7名がプレゼンイベント（「城北プレゼンフェスタ byTED スタイル」）にて全校生徒の前でプレゼン発表を実施。
- ・ 同じく「TED×kumamoto」の指導を受けながら全校生徒参加型のディスカッションイベントを3回にわたり実施。

(3) 事業成果

- ・ 「城北プレゼンフェスタ byTED スタイル」当日の代表生徒7名による発表は、教職員の想像を超える素晴らしいものであり、また、イベント当日は城北の関係者以外の出席もあり、出席者からはとても好評だったとのこと。
- ・ 学校としてはこの TED の取組を、新学習指導要領で求められている「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた城北高校ならではの教育活動として定着させていく方針であり、今年度も取組を継続していく予定である。



※プレゼンフェスタの様子